

35Narrow fork Super slim Outer tube



この極限まで細く作られたアウターチューブは、ハーレーで1975年から1983年まで使われていた35φ専用のアウターチューブです。

最大の特徴は極限まで試されているこの太さでしょう。これは材料の選定から内部構造に至るまですべて専用に設計し直したためにできた細さです。

この細さを最大限に活かすため、ブレーキは片ハブ、もしくは所謂ハンバーガードラムの使用が前提となっています。

それ以外は特別な部品は必要ありません。スプリングや内部構造は純正のものを使用し、それらを適正に生かすために専用のオイルシール、ダストシール、シールを抑えるためのスペーサー、そして専用のアクスルシャフトが付属します。また、これらの部品は後々のメンテナンスのためにそれぞれ単品での購入が可能です。

価格、仕様、購入方法などはケンチョッパーWebサイトよりご確認ください。

Ken chopper
MEMPHIS METAL WORKS

